

こども・若者分科会 参加者募集

こども家庭庁実施事業

「非常時におけるこども・若者の意見反映等の在り方に関する調査研究」

実施背景

こどもや若者には、災害時であっても意見を聴かれる権利があります。
この分科会は、自然災害で被害を受けたことのある現在中学生・高校生のみなさんが主な対象です。
分科会では、自然災害が起こったときに、みなさんが大人に伝えられなかったけれど感じていたこと、思っていたこと、勇気を出して伝えてくれたこと、をグループワークを通じて聴かせていただきます。
みなさんの当時の経験を聴くことで、今後、日本で自然災害が発生した時に、大人がどのようにこども・若者のみなさんから意見を聴き、その意見を反映していくかを検討し、こども家庭庁が作成する「こども・若者の意見の政策反映におけるガイドライン」に反映します。

参加資格等

- *参加資格：自然災害での被災経験があり、非常時におけるこども・若者の意見反映に興味がある主に中学生・高校生
(募集人数は20名です。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。)
- *申込期限：2026年1月9日(金)
- *謝礼：ご参加いただきました方には、分科会当日に謝礼をお渡しさせていただきます。

日時・場所

2026.1.23(金) 16:00-18:00

わじまティーンラボ施設内

*場所の詳細や申込時の注意事項は、次ページ参照ください。